

市民と福祉をむすぶ

かけはし 12月

第186号

2019

12月

編集発行 / 社会福祉法人養父市社会福祉協議会 〒667-0022 養父市八鹿町下網場320 (地域交流センター「福祉の杜」)
令和元年12月13日発行 ■電話 (079) 662-0160 ■FAX (079) 662-0161 ■E-Mail :info@yabu-shakyo.jp
■ホームページ http://www.yabu-shakyo.jp/

芸術の秋に区民がつどう



外野文化祭開催

▶仲良くデュエット。歌声が会場
いっばいに響き渡ります



◀自慢の写真を出展しました(11
月17日、外野公民館)



11月17日外野公民館にて、外野文化祭が開催され区民29人が参加しました。この行事は、年末年始地域ふれあい事業として開催されたものです。

当日は、作品展と演芸会が行われ、作品展では写真、書道、生け花などの展示が区民の目を楽しませました。演芸会では参加者がカラオケやビンゴゲームなどで盛り上がりました。

カラオケに参加した西村悦子さんは「外に出る機会がほとんどないので、今日を楽しみにしていました。年を取ると声があまく出ませんが、これもポケ防止だと思って歌いました」と笑顔で話していました。

津喜喜代春区長は「足腰が悪くて迷惑をかけてしまうからと参加を遠慮される方もいます。私たちは文化祭に来てもらうだけでもありがたい。来年も区民の思い出に残る文化祭にしていきたいです」と語りました。

避難所自主運営マニュアル策定

小地域福祉レポートNo.20
高柳地区自治協議会



▲住民代表の策定委員が専門家の協力を得ながら5回にわたり話し合いました（=平成31年2月23日、高柳ふれあい倶楽部）

養父断層帯の上にある高柳校区は、大規模な地震が起ると、多くの被害がでる可能性があります。そのため、高柳地区自治協議会では今年、住民主体の「避難所自主運営マニュアル」を7月に策定し、9月の養父市一斉避難訓練の際に校区住民に発表しました。マニュアル策定の経緯や、これからの課題などを勝地恒久事務局長から聞きました。

マニュアル策定のきっかけは

昨年、養父市一斉避難訓練のモデル地区となり、高柳小学校を拠点に指定避難所開設運営訓練を行い、約180人が参加しました。訓練終了後の振り返りでは、参加者や協力団体などから、反省点や改善点などの意見を出してもらうなかで、市が避難所マニュアルを示しているが「運営主体となる住民の視点を取り入れたマニュアルが必要」との意見が多く出されたことがきっかけとなり、地域の特性に合った独自マニュアルを策定することとなりました。

マニュアルの役割や目的は

大規模な災害が発生すると全てが混乱し、行政などの支援は数日間見込めないことが考えられます。そうなるのと自助・共助で住民が中心となって避難所の開設・運営にあたることになります。

被災地の避難所などの運営を見ると、事前に、できる限り被災した人を受け入れるための体制作りやルールなどあれば、混乱を軽減することはできると思います。

例えば、初期期には基本となる避難スペースを区ごとに決め、通路の確保などをします。それだけでも、避難者の移動はスムーズになります。そうすることで避難所の混乱を最小限にすることができます。

これからの課題や目標は

作成したから終わりではありません。これは運営の基礎となります。災害は様々で状況も変わってきます。平時から見直していき、いざというときに使えるように



▲仮設トイレ。このほかにも災害備品として医薬品や少人数で準備できるテントなどを購入（11月25日、高柳ふれあい倶楽部）

にしなければいけません。

また、今は避難所を運営していく設備面として、ひょうご安全の日推進事業[※]を活用し仮設トイレや炊き出し用の釜などを購入し、少しずつ備えをしています。

しかし、一番大切なのは住民が「災害はいつか（自分の身に）起こる」という意識をしっかりと持つことだと思っています。防災マップなどを活用しながら、早めの避難ができるよう各家庭や区内で話し合っていくことが減災につながるため、啓発しながら住民とともに防災へ取り組んでいきたいと思っています。

※「ひょうご防災減災推進条例」に基づき「減災文化」を広める事業を支援する

令和元年度賛助会員・特別会員のお知らせ

平成31年4月1日～令和元年10月31日までの加入分

(順不同・敬称略)

●賛助会員

〔10〕▽植木靖昌▽太田豊▽西原慎五▽米田鉦延▽森本平▽小林哲夫▽児島勝▽小倉つたこ▽水田巖▽横田晴男▽中尾悦良▽佐野誓(調布市)▽田村利子▽栃本茂良▽片芝忠政、睦子▽藤井好晴▽匿名2名 〔5〕▽長島とくゑ▽山根紀美子▽綿貫みな子▽足立昌博▽宮本厚子▽山本康雄▽太田垣均▽村上秀夫▽赤江よし子▽森元敦子▽土江敦之▽藤原浩三▽森元稔▽田村典嗣▽栗田一夫▽小畑恵美子▽田村祐一(大阪市)▽宮田哲郎(西宮市)▽秋山房子▽三方澄子▽稲葉隆一(川崎市)▽森崎司▽河野久雄▽和田悦男▽森本和男▽橋本雄一▽西村登▽片芝幸子▽田村典雄▽植田悟▽匿名4名 〔4〕▽匿名1名 〔3〕▽秋山卓寛▽馬場崎恵美子▽田村勝雄▽高岡好和▽長島薫▽阿部雅明▽村上亨▽西田房子▽石原耕作▽本谷誠▽森内康彦▽廣瀬明子▽田畑典行▽村尾美智子▽宮崎吉子▽濱順市▽盛谷浩▽西村敏彦▽米田宏▽西村勝

▽植木紘平▽圓山裕子▽田村すみ▽堀井寿雄▽野中けい子▽下村英規▽沖田武司▽山本八重子▽小谷幸三▽竹田茂樹▽田路肇▽山本清輔▽栗田章▽竹内睦生▽上垣豊(生駒郡)▽松原健一▽吹孝夫(茨木市)▽上山啓子▽田水智美▽森本美弥子(朝来市)▽久保田寛▽片岡なつ子▽足立純子▽瀧野豊▽匿名8名 〔2〕▽梅津隆行▽大谷正人▽田村和子▽米田里司▽田公雅一▽中西美代子▽橋爪加代子▽笹木仁隆▽長谷川弘之▽園本園▽瀬本登▽折杉重広▽釜谷清治▽松田一戯▽田村浩二▽山内真知子▽田村高生▽三方美喜代▽谷本純男▽西垣国男▽西垣保巳▽安達光生▽津谷喜代春▽匿名6名 〔1〕▽中島庸之助▽西田和男▽田村芳枝▽山根治雄▽茨木やよい▽堀井加代子▽谷口珠子▽佐藤政子▽圓山晴樹▽鎌田正明▽北尾千秋(岸和田市)▽田村かめの(川崎市)▽和田年夫▽西村秀子▽長村賢一▽匿名10名

●特別会員

〔30〕▽(株)オーシスマップ 〔20〕▽匿名1件 〔10〕▽幸栄不動産建設(有)▽全但バス(株)▽(有)但馬病院▽八鹿鉄工(株)▽全但印刷工芸(株)▽竜蔵寺▽川本燃糸(有)▽タハラ総合保険サービス▽(株)田村オート▽福王寺檀家一同▽木の花観光(株)▽(有)関寿会▽(株)MERIZOト但馬▽(有)浜田モーターズ▽(株)関宮サービス▽(株)ヒュッテやまなみ▽松田公認会計士事務所▽匿名1件 〔5〕▽フジタ印房▽富士ゴム工業所▽但馬調剤薬局八鹿店▽但馬オート(株)▽(株)道の駅ようか▽ギフトショップサンエー▽永源寺▽特別養護老人ホーム妙見荘▽(有)南但石油▽(有)山根電工▽大林豊園▽矢野林業▽焼肉・ホルモンはるみ▽(株)西本仏壇和田山本店 〔3〕▽(有)力ネナカ▽元気の素デイサービス▽はま鍼灸整骨院▽新但馬車検センター協同組合(株)西村商店▽美容室COCO(有)西村工業所▽八鹿鉱泉(株)▽まごころギフトサンクス▽ヘアーストリームふじわら▽(株)八鹿通送▽(株)トージ工業 〔2〕▽匿名1名 〔1〕▽特非がっせえアート▽パルス工業(株)

古切手収集活動

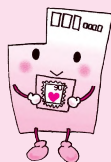
ありがとうございました。

古切手・ベルマーク、書き損じハガキ等の収集にご協力いただいた皆さまを紹介いたします。

(令和元年5月16日～11月15日)

▽谷順子▽柴山医院▽中島恒子▽養父市役所社会福祉課・健康課・保険医療課・教育総務課▽岩佐豊▽小林嘉子▽八鹿老人福祉センター▽ドリームワークス▽マルキ▽養父公民館▽金下建設▽日下部奈緒美▽瀬本千晴▽養父市情報センター▽渡邊美幸▽建屋校区自治協議会▽(株)トージ工業▽福井建設(株)従業員一同▽上山孝子▽田原久子▽冠句やまざと▽秋山ひろ子▽大屋診療所▽高橋睦子▽和田喜枝▽藤原玉恵▽大谷八千子▽日本精鋳(株)中瀬精錬所▽栃尾兼子▽小泉智恵子▽水田夏子▽安達英一郎▽田村かめの(川崎市)▽橋本雄一▽竹内則子▽西村春子▽栃本恵美子▽南トシエ▽小谷史郎▽出合校区協議会▽出合診療所▽匿名32名

【敬称略】



今月の地域だより



八木谷区 防災と福祉の連携促進モデル事業 要援護者の避難について考える

▶あらかじめ介護支援専門員から聞いていた「避難を急ぐと体調不良を起こす」という情報により、玄関先の石段では、ゆっくりと体を気遣いながら避難誘導をしました



「防災と福祉の連携促進モデル事業」が11月10日、八木谷区で開催され、区民、行政、社協など53人が参加しました。これは、高齢者や障がい者などの要援護者が、災害時などのように避難するかを、介護支援専門員（ケアマネジャー）や相談支援専門員が計画（災害時ケアプラン）し、地域住民や関係機関との話し合いを通じて、誰一人取り残さない地域をつくることを目的とした兵庫県のモデル事業です。



▲この訓練にあわせて区の防災計画を作成し、区民に披露する守本区長（=11月10日、八木谷公会堂）

モデル地区となった八木谷区では、歩行困難なひとり暮らし高齢者役を住民が演じ、自宅から指定緊急避難場所の公会堂まで避難する訓練が行われました。

計画に沿った避難誘導をした地域の支援者は「事前に自身の状態を知り、どんな配慮が必要か分かっていたので、支援がしやすかったです。また、日頃の声かけや見守りにもつながると思います」と話していました。

区長の守本清志さんは「この訓練をきっかけに、災害時に支援が必要な人の避難についてみんなで考え、区民の防災意識を高めていきたい」と抱負を語っていました。

▶講師の指導のもと、「漉すきげた」という道具を使って紙すきを体験しました（=11月11日、杉原紙の里・多可）



第13回養父市介護者のつどいを、11月11日に開催し、介護者やボランティアなど32人が参加しました。

介護者のつどいは、普段は4地域で別々に開催していますが、年に一度「介護の日」に、市内全域の介護者等が一堂に集まり交流を深めています。

今回のつどいでは、道の駅「杉原紙の里・多可」（多可郡加美町）で、紙すき体験を

市 介護者のつどい 11月11日は『介護の日』 オリジナル和紙づくりで交流



▲和紙が乾燥するまでの時間、みんなで食事を楽しまました（=レストラン車留満^{しやるまん}）

したり、食事や買い物をしてもらって秋の一日をゆっくりと過ごしました。

紙すき体験では、すいた紙に紅葉を飾り付けたり、染料で色付けをしたりして、個性的な和紙を完成させました。出来上がった作品を見た参加者からは笑顔がこぼれていました。

※「介護者のつどい」に参加してみませんか。詳細は社協各支部までお問い合わせください。



上垣由貴美さん
(蔵 垣)

今月の かけはしさん

私は生まれ育った自然豊かなこのまち大屋で、乳酸菌飲料などのお届けをしています。

仕事の活動の中で、「大屋ひとり暮らし高齢者のつごい」に参加させていただきました。健康について寸劇風にアレンジした講座は、とても好評でした。皆さんに喜んでいただき、とてもうれしく思いました。
地元での活動を通じて、人と人とのつながりや温かさ、勇気を貰いました。
これからも地域の皆さんの健康で楽しい生活づくりに少しでもお役に立てればと思います。



善意銀行だより



令和元年10月16日〜令和元年11月15日(敬称略)
預託者のご了承をいただいた方のみ寄附金額を掲載しています
養父市善意銀行へ寄附金の預託をされた方は寄附金控除を受けられる場合があります。
詳しくは事務所までお問い合わせください。

- ▼**香典返し**
 - 幸陽 奥田 弘子 30,000円
 - 船谷 中野 良春 30,000円
 - 大坪 岡本喜美子 30,000円
 - 関宮 谷本 進 50,000円
 - 森 田村 一郎 30,000円
 - 大久保 三輪 静子 20,000円
- ▼**福祉用具借用のお礼**
 - 匿名 10,000円
- ▼**レクリエーション用品借用のお礼**
 - 出合校区協議会 3,000円
- ▼**善意の寄附**
 - 高野山真言宗養西結衆 檀信徒協議会 27,000円
 - 匿名386回 5,000円
- ▼**物品の寄附**
 - 京口 フライパン 西岡 尚一
 - 朝倉 マフラー 中島 光子
 - 中問 枝豆、ぎんなん、里いも 上垣 巖
 - 明延 健康器具 伊藤 豊子
 - 大屋市場 森本 源治

- かぼちゃ
 - 養父市大屋老人クラブ連合会 寝間着
 - 大屋市場 ゆず
 - 篠原 いんげん
 - 蔵垣 そうめん
- 田畑 秀子
- 水田 陽子
- 上垣やえみ

- さつまいも 田畑 實
 - 糸原 もち米 田畑 一義
 - 蔵垣 里いも 上垣 務
 - 丹戸 さつまいも 田畑 務
 - 匿名 柿、大根、キャベツ、玉ねぎ、はがき、切手、かぼちゃ、白米、だし調味料、上白糖、さつまいも、じゃがいも、紙おむつ、衣類、シルバーカー
- 17人

◆寄附金 23万5,000円
●ありがとうございました。

子育てサロン・放課後プレパークの案内

- 子育てサロンそよ風**
 - 日時 12月16日・23日(月)
 - ※1月6日(月)はお休みします
 - 場所 ふれあいいきいき サロンそよ風
- 子育てサロン関宮**
 - 日時 12月23日(月)
 - 場所 関宮ふれあいの郷
- 子育てサロン伊佐**
 - 日時 1月6日(月)
 - 場所 伊佐ふれあい倶楽部
- 多胎児サークルピーナッツ**
 - 日時 1月10日(金)
 - 場所 ふれあいいきいき サロンそよ風
- 子育てサロンすくすく**
 - 日時 1月14日(火)
 - 場所 三宅団地集会所
- 子育てサロン高柳**
 - 日時 1月22日(水)
 - 場所 高柳ふれあい倶楽部
- ◆**関宮放課後プレパーク**
 - 日時 1月10日・24日(金)
 - 場所 まちづくり交流センター「関の館」多目的ルーム
- ◆**大屋放課後プレパーク**
 - 日時 1月20日・27日(月)
 - 場所 大屋小学校

図書カードが当たる!

分割 プレゼント

バラバラになった漢字を組み合わせて漢字2文字の言葉を作ってみてね。
ヒント 自分の家に関すること

中仔

■応募方法 はがきまたは、FAXに答えと住所、氏名、ふりがな、年齢、電話番号、「かけはし」を「ご覧になったご意見・感想をお書き添えの上、ご応募ください。
正解者の中から抽選で5名さまに図書カードを贈ります。

■メ 切 令和元年12月26日必着
■応募先 〒667-0022 養父市八鹿町下網場320 「福祉の社」内 養父市社会福祉協議会 FAX 662-0161

★前回の答えは

- 『喫茶』でした
 - 藤田 有紀さん(仲町)
 - 田原 節子さん(浅岡)
 - 稲津 幸子さん(玉見)
 - 正垣 要さん(十二所一)
 - 岩谷 睦子さん(養父市場)
- 以上5名の方が当選されました。おめでとうございます。

総合相談所のご案内

いずれも相談無料

心配ごと相談・結婚相談 13:30~16:00

身の回りの困りごとや結婚に関する相談はありませんか？

- ◆ 12月 27日(金) 関宮ふれあいの郷
- ◆ 1月 3日(金) 年始のためお休み
- ◆ 1月 10日(金) 社協養父支部
- ◆ 1月 17日(金) 大屋保健センター

◆ WEL(うえる) ♥縁(えん) ♥友(とも) ♥婚(こん)

※毎月第2・第4日曜日に開設する結婚相談 (無料)

- 日時 1月12日(日)、26日(日) 13:30~16:00
- 場所 ウエルシア養父上箇店「ウエルカフェ」

弁護士による無料法律相談 13:30~16:30

先着6人の予約制となっていますので、事前に電話でお申し込みください。

- 期 日 令和2年1月15日(火)
- 場 所 地域交流センター「福祉の杜」
- 相談時間 1人30分程度
- 申し込み先 養父市社協本部 ☎079-662-0160

くらしの法律相談 8:30~17:00

消費者被害や訴訟問題、成年後見制度、日常生活自立支援事業などの相談を社協窓口で受け、担当弁護士に伝えて問題解決のお手伝いをします。

相談は、毎週月~金曜日までの常時、本部及び各支部で受け付けています。



うちげえの

宝

ひらた ゆうひ
平田 悠陽ちゃん 1歳1カ月
(上箇:男の子)

たくみ
お父さんの拓巳さん、
お母さんのゆかりさんに聞きました♪

◆名前はどのようにつけましたか？

陽の光をたくさん浴び、健康でのびのびとした子に育ててほしいと思いつけました。

◆今、興味をもっていることはなんですか？

音楽が流れると体を揺らしたり、手をたたいたりして楽しそうにしています。

◆ご家族から一言メッセージ

毎日、悠陽の笑顔に癒されています。これからも笑顔を決やさず周りの人に愛される人になってね。

まちの ボランティアSun's

私たちのまちのボランティアグループや市民活動団体等を紹介するコーナーです。

～点訳ボランティア あかり～

代表 西濱 伸之 / 会員数 11人 / 平成26年2月結成

* どのような活動をしていますか？

一般の文字(墨字)を目の見えない・見えにくい人がさわって読める点字に変える「点訳」をしています。今まで、多くの方が利用する道の駅などのレストランメニューや詩集の点訳を行いました。養父市内の小学校の福祉学習のサポートも行っています。



* 結成のきっかけは？

平成25年に養父市社協の「点字ボランティア養成講座」に参加したことがきっかけで、今後も学習を続けながら、点訳活動ができればと活動を始めました。

* 活動での喜びは？

メニューや詩集をみんなで手分けして点訳し、一冊に仕上げた納められたときはうれしいです。レストランなどのみなさんも快く置いてくださり、感謝しています。また、福祉学習のサポートをした小学校の子どもたちからお礼が届くことがあり、励みになっています。

* 今後の抱負は？

ゆっくりですが、点訳や福祉学習のサポートを続けながら、絵本などにも挑戦してみたいと思います。多くの人に活用してもらえたらうれしいです。

◀ 小学校で子どもたちに点字を教えています



この広報紙は共同募金配分金が使われています。